

# 公益財団法人さいたま緑のトラスト協会

## 令和2年度 事業報告

### I 緑のトラスト運動 普及啓発事業

#### 1 自然に親しむ会

トラスト保全地の自然に触れ、緑のトラスト運動への理解を深めてもらうため、保全地等を会場とした「自然に親しむ会」13回の開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止等のため9回が中止となり、次の4回を開催した。

なお、参加者は57名（ボランティアスタッフ、理事、事務局等を除く）。

##### (1) トラスト5号地 第5回 山崎山トラスト祭り

【とき】令和2年10月25日(日)

【ところ】山崎山の雑木林（宮代町）

【参加者】会員・一般10名、ボランティアスタッフ12名、町職員5名、事務局1名

【内容】野鳥・植物の自然観察とクラフト工作

##### (2) トラスト1号地 竹の伐採体験

【とき】令和2年12月5日(土)

【ところ】見沼田圃周辺斜面林（さいたま市）

【参加者】会員・一般2名、ボランティアスタッフ17名、理事1名、事務局2名

【内容】竹の伐採、保全体験活動

##### (3) トラスト7号地 トラスト7号地と綾瀬川周辺の冬鳥を探そう

【とき】令和2年12月6日(日)

【ところ】小川原家屋敷林及び深作多目的遊水地（さいたま市）

【参加者】会員・一般16名、ボランティアスタッフ9名、理事1名、事務局1名

【内容】野鳥・植物の自然観察

##### (4) トラスト8号地 ミニ門松作り

【とき】令和2年12月20日(日)

【ところ】サンアメニティ北本キャンプフィールド（北本市）

※トラスト8号地 高尾宮岡の景観地に隣接。

【参加者】会員・一般29名、ボランティアスタッフ13名、事務局3名

【内容】竹の工作



冬鳥を探そう

(R2.12.6 7号地・綾瀬川周辺)



ミニ門松作り

(R2.12.20 サンアメニティ北本キャンプフィールド)

(参考) 新型コロナウイルス感染拡大防止及び天候不良のため中止とした自然に親しむ会

- トラスト4号地 飯能の雑木林でスラックラインに挑戦しよう！  
【と き】令和2年4月18日(土) 【ところ】飯能河原周辺河岸緑地(飯能市)  
【内 容】昆虫・植物の自然観察、スラックライン
- トラスト1号地 春を探して！自然観察とタケノコ掘りを楽しもう  
【と き】令和2年4月25日(土) 【ところ】見沼田圃周辺斜面林(さいたま市)  
【内 容】野鳥・植物の自然観察、タケノコ掘り
- トラスト13号地 春を探して！自然観察とタケノコ掘りを楽しもう  
【と き】令和2年4月26日(日) 【ところ】無線山・KDDIの森(伊奈町)  
【内 容】野鳥・植物の自然観察、タケノコ掘り
- トラスト14号地 自然観察とクラフト工作  
【と き】令和2年6月20日(土) 【ところ】藤久保の平地林(三芳町)  
【内 容】植物の自然観察とクラフト工作
- トラスト11号地 夏休みトンボ観察会  
【と き】令和2年8月15日(土) 【ところ】黒浜沼、蓮田市環境学習館(蓮田市)  
【内 容】トンボの自然観察
- トラスト2号地 秋の自然観察会 ※天候不良のため中止  
【と き】令和2年10月10日(土)  
【ところ】狭山丘陵・雑魚入樹林地、トトロの森及び狭山湖(所沢市)  
【内 容】野鳥・植物の自然観察
- トラスト11号地 黒浜沼 冬の野鳥観察会  
【と き】令和3年1月16日(土) 【ところ】黒浜沼、蓮田市環境学習館(蓮田市)  
【内 容】探鳥会
- トラスト2号地 狭山湖とトラスト樹林地の冬鳥  
【と き】令和3年2月20日(土)  
【ところ】狭山丘陵・雑魚入樹林地及び狭山湖(所沢市)  
【内 容】探鳥会
- トラスト3号地 トラスト地散策とシイタケのコマ打ちを楽しもう  
【と き】令和3年3月6日(土) 【ところ】武蔵嵐山溪谷周辺樹林地(嵐山町)  
【内 容】植物の自然観察とシイタケのコマ打ち

## 2 広報紙及びホームページ等における普及広報

「緑のトラスト運動」への理解、関心を高めるため、協会の広報紙「グリーンアルファ」を年4回発行し、協会会員、県・市町村、緑のトラスト基金への大口寄附者、関係団体等に配布した。

また、協会ホームページにおいて、「緑のトラスト運動」や保全地における保全活動及びイベントの情報等を発信した。

- ・協会広報紙「グリーンアルファ」（年4回 4月、7月、10月、1月発行）  
第120号～第123号 各3,500部

## 3 写真・動画コンクールの実施

県民の緑への理解と関心を深め、「緑のトラスト運動」のより一層の普及啓発を図るため、県との共催により、「第21回さいたま緑のトラスト写真・動画コンクール」を実施した。

なお、例年2月に実施している表彰式及び作品展示については、新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言の発令を受け中止した。（ホームページでの入賞作品紹介は例年どおり行っている。）

【募集期間】令和2年9月1日（火）～ 12月2日（水）

【応募数】858点（229人）

【審査員】石橋 哲子 全日本写真連盟埼玉県本部委員長  
（敬称略）小峯 昇 公益財団法人さいたま緑のトラスト協会理事  
島田 厚 埼玉県環境部みどり自然課長

【入賞】「トラスト保全地の部」写真部門13作品・動画部門3作品、  
「身近な緑の部」写真部門14作品



トラスト保全地の部 最優秀賞  
「早朝の黒浜沼」  
（トラスト11号地 蓮田市）



身近な緑の部 最優秀賞  
「コスモスとアーバンパークライン」  
（さいたま市大宮区）

## 4 緑のトラスト運動の地域展開

### (1) 地域イベントにおける普及啓発

市町村や他団体等が主催する様々なイベントに参加し、自然観察やクラフト工作の指導、パネル展示、リーフレット配布等による「緑のトラスト運動」等の紹介、会員募集及び募金活動等を行った。

なお、参加を予定していた地域イベントについても、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くが中止となった。

実施日	関係保全地	行事名(内容)	実施場所
12月12日(土)	8号地 0号地	クリスマスリースづくり (クラフト工作)	北本市 学習センター
12月26日(土)	8号地 0号地	ミニ門松づくり (クラフト工作)	北本市 学習センター

※ 0号地とは、特定の保全地には属さず、啓発事業の企画・運営、クラフト工作の準備及び指導、会員募集や募金活動を行っているボランティアの集まり。



クリスマスリースづくり(クラフト工作)  
(R2.12.12 北本市学習センター)



ミニ門松づくり(クラフト工作)  
(R2.12.26 北本市学習センター)

(参考) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった参加予定イベント

実施日 予定日	関係保全地	行事名(内容)	実施予定場所
5月23日(土) ～24日(日)	11号地 0号地	黒浜沼のつどい (自然観察・講演・クラフト工作他)	蓮田市・蓮田市環境学習館 トラスト11号地 黒浜沼
6月14日(日) ～21日(日)	10号地	あやめ祭り (自然観察)	加須市 トラスト10号地 浮野の里
8月1日(土)	0号地	さいたまエコフェスタ (クラフト工作)	さいたま市 浦和コミュニティセンター
8月16日(日)	8号地	クラフトづくり 体験教室	北本市 サンアメティ北本キャンパ フィールド
10月4日(日)	0号地	障害者まつり (クラフト工作)	さいたま市 障害者交流センター
10月17日(土)	1号地 0号地	緑区区民まつり (クラフト工作)	さいたま市 農業者トレーニングセンター
10月18日(日)	1号地 0号地	みどりの祭典 (クラフト工作)	さいたま市 市民の森・見沼グリーンセンター
11月1日(日)	3号地	嵐山まつり (クラフト工作)	嵐山町 国立女性教育会館

## (2) 企業・大学等が実施する研修への支援による普及啓発

企業や大学等が従業員や学生のために実施する研修への支援として、各保全地における保全活動を体験してもらうことにより「緑のトラスト運動」を紹介し、併せて会員募集及び募金活動を行った。

なお、保全体験活動についても、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くが中止となった。

実施日	実施保全地	企業や大学の名称・行事内容	参加人数
10月18日(日)	13号地	KDDI社員 保全活動	7人

### 〈参考〉新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった保全体験活動

実施予定日	実施予定保全地	企業や大学の名称・行事内容
5月(日程確定前に中止決定)	3号地	東京国際大学留学生 保全活動
5月17日(日)	13号地	KDDI社員 保全活動
3月20日(土)	1号地	伊藤園社員 保全活動
3月21日(日)	13号地	KDDI社員 保全活動

## II 緑のトラスト保全地 保全管理・運営事業

### 1 緑のトラスト保全地管理事業

#### (1) 保全管理・巡視活動

各トラスト保全地所属のボランティアスタッフにより、巡視・美化活動、樹林地等の管理（下草刈り、間伐等）、施設の維持管理・補修を行うとともに、各保全地主催による自然観察会等を開催し、「トラスト運動」の普及啓発を図った。

なお、トラスト保全地においてナラ枯れが発生したため、対応方法の検討を行い、被害樹木の伐採や根株の薬剤くん蒸等を実施した。

(単位:人)

	トラスト保全地名称	保全活動日	登録者数	参加 延人数
1号地	見沼田圃周辺斜面林	毎月第1・第3土曜日	41	456
2号地	狭山丘陵・雑魚入樹林地	毎月第1・第3土曜日	20	180
3号地	武蔵嵐山溪谷周辺樹林地	毎月第1日曜日・第4土曜日 毎週火曜日	22	233
4号地	飯能河原周辺河岸緑地	毎月第1土曜日・第3日曜日	16	182
5号地	山崎山の雑木林	毎月第2土曜日・第3日曜日	30	150
6号地	加治丘陵・唐沢流域樹林地	毎月第1・第3土曜日	20	160
7号地	小川原家屋敷林	毎月第1・第3土曜日	28	319
8号地	高尾宮岡の景観地	毎月第1土曜日・第3日曜日	21	250
9号地	堀兼・上赤坂の森	毎月第2日曜日・第4金曜日	30	243
10号地	浮野の里	毎月第1土曜日及び 中下旬の土曜日又は日曜日 (その都度決定)	15	402
11号地	黒浜沼	毎月第1日曜日・第3土曜日	28	249
12号地	原市の森	毎月第2・第4土曜日	35	523
13号地	無線山・KDDIの森	毎月第1火曜日・第3日曜日	37	566
14号地	藤久保の平地林	毎月第2火曜日・第3日曜日	34	233
0号地	啓発事業の企画・運営	毎月第1・第3水曜日	28	94
		総 計	405	4,240

※ 「登録者数」はボランティアスタッフの延べ登録人数（複数保全地への登録者あり）。

なお、ボランティア登録者には、ボランティア保険への加入等、必要経費が発生するため、令和2年度末、実働しているボランティアスタッフを計上している。

※ 0号地とは、特定の保全地には属さず、啓発事業の企画・運営、クラフト工作の準備及び指導、会員募集や募金活動を行っているボランティアの集まり。

## (2) 美化・一斉清掃作業等の実施

地元の市町・自治会等と共同して、保全地や保全地周辺の美化・清掃活動を行った。

なお、美化・一斉清掃作業等の活動についても、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くが中止となった。

- ① トラスト2号地 狭山丘陵・雑魚入樹林地（所沢市）

【と き】令和2年11月7日（土）

【参加者】地元自治会・ボランティアスタッフ

- ② トラスト5号地 山崎山の雑木林（宮代町）

【と き】令和3年2月13日（土）

【参加者】ボランティアスタッフ・町職員

（参考）新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった美化・一斉清掃作業等

令和2年5月31日（日） トラスト2号地 狭山丘陵・雑魚入樹林地（所沢市）

7月19日（日） トラスト4号地 飯能河原周辺河岸緑地（飯能市）

8月23日（日） 同上

## (3) トラスト保全地及び施設の管理

トラスト保全地内の枯損木の除伐・伐採、腐朽した木柵の補修等を行い、来所者の安全の確保と景観の維持を図った。

実施保全地	トラスト保全地 名称	作業内容	実施時期
1号地	見沼田圃周辺斜面林	案内板設置工事 粉碎機借り上げ	令和 2年10月 令和 3年 3月
3号地	武蔵嵐山溪谷周辺樹林地	粉碎機借り上げ ロープ柵・階段工事	令和 2年11月 令和 3年 3月
4号地	飯能河原周辺河岸緑地	支障木伐採	令和 2年 5月
5号地	山崎山の雑木林	支障木伐採	令和 3年 3月
6号地	加治丘陵・唐沢流域樹林地	支障木伐採	令和 2年11月
7号地	小川原家屋敷林	支障木伐採 残材処理	令和 2年 4月 令和 2年 4月
8号地	高尾宮岡の景観地	案内板設置工事 支障木伐採	令和 2年10月 令和 3年 3月
11号地	黒浜沼	除草・柳除去作業	令和 3年 3月
12号地	原市の森	通路整備工事 支障木伐採 支障木運搬	令和 2年 8月 令和 3年 2月 令和 3年 3月
14号地	藤久保の平地林	粉碎機借り上げ 木柵設置工事	令和 2年10月 令和 3年 1月

## 2 ボランティアの研修事業

### (1) ボランティアスタッフの研修事業

例年、保全地の保全管理に関する知識と技能を高め、ボランティアスタッフが保全活動の中核として活動できるよう、先進地等の視察研修を実施していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

### (2) 保全活動技能取得研修

#### ① 労働安全衛生法に定める講習（チェーンソー業務従事者）

【と き】令和2年9月～2月

【ところ】コマツ教習所 埼玉センター

【受講者】10人

#### ② 刈払い機取扱者の講習

【と き】令和2年9月13日（日）

【ところ】トラスト12号地 藤久保の平地林

【受講者】10人

## 3 ボランティアの募集・育成事業

### (1) さいたま緑のトラスト運動指導員の募集・育成

「緑のトラスト運動」を推進する指導者を養成するため、「緑のボランティアセミナー」を実施した。

【と き】令和2年9月5日（土）～11月14日（土）（延べ6日間）

【ところ】トラスト保全地を含む県内各地

【内 容】次頁のとおり

【講 師】埼玉県絶滅危惧種植物調査団代表理事、自然観察指導員、  
自然体験活動推進協議会講師、東京大学名誉教授 他

【参加者】受講生18名（うち修了生17名）



開催日	プログラム	講師	会場
9月5日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開講式</li> <li>・緑のトラスト運動及びトラスト協会の歩み</li> <li>・ガイダンス（自然体験活動指導者）</li> <li>・自己紹介、その他</li> <li>・実技：植物の観察</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉県絶滅危惧植物調査団代表理事</li> <li>・当協会常務理事</li> <li>・自然体験活動推進協議会主任講師</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉教育会館（さいたま市）</li> </ul>
9月19日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トラスト地の特性とその活用術</li> <li>・雑木林の保全-里山の遷移について</li> <li>・埼玉の植物の現状</li> <li>・実技：観察指導法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉県絶滅危惧植物調査団代表理事 他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堀兼・上赤坂公園管理事務所</li> <li>・トラスト9号地堀兼・上赤坂の森（狭山市）</li> </ul>
10月3日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危機管理マニュアル</li> <li>・実技：参加者に応じた指導要領</li> <li>・トラスト保全地散策</li> <li>・体験活動普及啓発方法論</li> <li>・埼玉の動物の現状</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政書士</li> <li>・森林インストラクター自然観察指導員</li> <li>・8号地ボランティアスタッフ代表</li> <li>・自然観察指導員</li> <li>・埼玉代表理事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サンアメニティ北本キャンプフィールド</li> <li>・トラスト8号地高尾宮岡の景観地（北本市）</li> </ul>
10月17日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技：救急手当と応急手当</li> <li>・実技：野外活動における安全の確保</li> <li>・青少年教育と体験活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本赤十字社指導員</li> <li>・浦和学院高等学校教頭</li> <li>・自然体験活動推進協議会主任講師</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉会館（さいたま市）</li> </ul>
10月31日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技：埼玉の自然の姿</li> <li>・実技：自然遷移と間伐</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉県絶滅危惧植物調査団代表理事</li> <li>・林業・木材製造業労働災害防止協会技能師範</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トラスト3号地武蔵嵐山溪谷周辺樹林地（嵐山町）</li> </ul>
11月14日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然を生かした体験活動</li> <li>・人と森とのかかわり</li> <li>・理事長講話：最近の森林政策を考える</li> <li>・自然体験活動指導者 認定試験</li> <li>・研修修了証書、認定証書交付式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当協会理事、評議員（ボランティアスタッフ代表、樹木医）</li> <li>・東京大学名誉教授</li> <li>・自然体験活動推進協議会 主任講師</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉会館（さいたま市）</li> </ul>

\*緑のボランティアセミナー受講風景



講義：植物の観察



実技：自然体験活動



実技：救急手当と応急手当



実技：間伐

**(2) ボランティアスタッフ連絡会議の開催**

ボランティアスタッフ間の連携や、各トラスト保全地における活動の情報交換を図るため、各保全地代表による連絡会議を令和2年10月に開催した。

なお、例年、4月及び2月にも開催している連絡会議は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

**(3) ボランティアスタッフ全体会議の開催**

ボランティアスタッフとの情報交換、交流を図るため、次のとおり開催した。

なお、例年、全体会議後に開催している交流会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

【と き】 令和2年11月14日（土）

【ところ】 埼玉会館 ラウンジ

【参加者】 ボランティアスタッフ等50名、理事5名、県・事務局6名（計76名）

【内 容】 理事長講話 『最近の森林政策を考える』

### Ⅲ さいたま緑のトラスト基金 募金・広報活動事業

県が設置する「さいたま緑のトラスト基金」の造成のため、次の募金活動事業を実施した。

#### 1 募金・広報活動の実施

県・市町村等の窓口への募金箱の設置、ポスター・パンフレット等の作成・配布等を行い、広く募金を呼び掛けた。

【実施期間】 令和2年4月～令和3年3月

【募金件数・募金額】 48件 1,691,047円

#### 2 「緑のトラスト募金」の実施

誰もが気軽に参加しやすい募金として、チラシ、ポスター等を作成・配布し、広く児童・生徒、職場等に募金の依頼を行った。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため休校措置がとられたことを受け、募金の開始時期を例年の7月から9月に延期した。

【実施期間】 令和2年9月～12月

【対象】 県内の小・中・高等学校等の児童・生徒・教職員、  
県内の公共団体等の職員

【募金件数・募金額】 280件 1,118,953円

#### 3 「企業募金」の実施

各種企業や業界団体等に対し、寄附の依頼を行った。

上記2のとおり、「緑のトラスト募金」の実施時期が遅れたため、募金の開始時期を例年の11月から12月に延期した。

【実施期間】 令和2年12月～令和3年3月

【対象】 県内企業等

【募金件数・募金額】 324件 26,157,050円

#### \* 令和2年度「さいたま緑のトラスト基金」への寄附金総額

652件 28,967,050円

## IV 法人管理運営事業

### 1 理事会の開催

#### (1) 第1回理事会（みなし決議）

【日 時】令和2年5月13日（水）、（追加）同年5月21日（木）

※すべての役員から同意書が提出された日

【方 法】書面による同意書の提出

【提出者】役員10名

【内 容】令和元年度事業報告、令和元年度決算の承認

（追加）定時評議員会書面開催、第2回理事会延期の承認 他

#### (2) 第2回理事会

【日 時】令和2年6月17日（水）午後2時～3時30分

【場 所】埼玉教育会館 303会議室

【参加者】役員11名、埼玉県4名、事務局3名

【内 容】理事長、副理事長、常務理事の選定 他

#### (3) 第3回理事会

【日 時】令和3年3月23日（火）午後2時～3時00分

【場 所】埼玉教育会館 303会議室

【参加者】役員10名、埼玉県3名、事務局3名

【内 容】令和3年度事業計画（案）、令和3年度収支予算（案）の承認 他

### 2 評議員会の開催

#### (1) 定時評議員会（みなし決議）

【日 時】令和2年6月3日（水）

※すべての評議員から同意書が提出された日

【方 法】書面による同意書の提出

【提出者】評議員13名

【内 容】令和元年度決算の承認、役員及び評議員の選任 他

## V 役職員等に関する事項

### 1 役員数（令和3年3月31日現在）

役職名	常 勤	非常勤	計	備 考
理 事 長		1	1	
副理事長		1	1	
常務理事		1	1	
理 事		7	7	
監 事		2	2	
計		12	12	

### 2 評議員（令和3年3月31日現在）

役職名	常 勤	非常勤	計	備 考
評 議 員		13	13	
計		13	13	

### 3 職員数（令和3年3月31日現在）

役職名	常 勤	非常勤	計	備 考
事務局長	1		1	県から派遣
書 記		2	2	
計	1	2	3	

\* 令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

